

今月の納税

今月は固定資産税及び都市計画税第3期の納期です。どなたもお忘れなく納期内にお納め下さい。

(總務部税政課)

前橋市役所

第百四十六號

- ◆都市計画の全貌 (1)
- ◆納期内完納運動月間 (1)
- ◆32年度米穀の政府買入價格決済 (2)
- ◆荷造の市営住宅竣工迫る (1)
- ◆身体障害者職業更生週間開始 (2)
- ◆泥棒はこういう所から入る (2)

都計画の全貌

経済九原則で事業を半減

本市が去る昭和32年8月5日に被災を免けてから、早くも土年を終ましたが、当面復興の約八割二、四六〇戸を残して、被災者は六万人を越え、その面積八万三千坪に及び、今、全市焼失化したことでした。然し市民の悲壮な覚悟で、政令の援助でよこの大災害を救じて現在の復興を実現したので、今、当市は県内は勿論、全国でも有数の三代会市を誇るところができました。そこで、去る8月5日の終戦記念日、市の主導で、計画課長、道路課長、戦災復興事務所長、未出仕者等を関係の方々を招き、東京、工部省、市議会、周辺市長、都市計画課員、土地区画整理課長などが市役所に集つて被災地についての座談会を開きました。その後をかぎりることもなく、今度の事業を行つて請いました。(總務部計画課)

復興事業から都市改造へ

近代都市へ躍進する縣都

最後の仕上げ清算事務
長くかかる負担増

て、當面の問題となつてゐる赤城

穢地的負担はまさに大きなもの

です。これまでは到底今日の

大事業はなまげられなかつたこ

とです。

その他、道路開拓、水戸堀、尾山

町の市道、市道の改修、舗装

などあります。

べきこの大きな被災復興事業は、

黒川河原町、市園地区で急激に

開拓、各地区的因襲延滞などがあ

がれ、最初は政府で八割

を助成しましたが、当市で著しく、早急に手配を必要とするもの

で、悉く委託し、ようて現在のよ

うな市役所の運営がなされました。

五年計画は、来年は五五年となり、又

